




2025年度 群馬パース大学 第3回公開講座 各講座の詳細（ぐんま県民カレッジ連携講座）


開催日：2026年3月14日(土)


講演1A【作業療法学科】		
講 座	じつは誰もが働きやすくなる障害者雇用～ちょっとした工夫で、みんなが働きやすくなる～	演者のプロフィール
演 者	馬場 順子(リハビリテーション学部 作業療法学科 准教授)	 スマートフォン等から開く場合は2次元コードをタップ！
目 的	障害者雇用の現状と、「働きやすさ」の視点から仕事づくりについて考えます。	
概 要	障害者雇用は多くの企業にとって難しくハードルが高いものと考えられているようです。本当にそうでしょうか？ 本講座では、誰もが働きやすくなる仕事をどのように作るのかについて、企業で働く作業療法士の視点から、具体例を交えて分かりやすく説明します。	


開催日：2020年3月14日(土)


講演1B【検査技術学科】		
講 座	臨床検査の大学って、どんな研究してるの？－検査試薬の開発から医療へ貢献する－	演者のプロフィール  スマートフォン等から開く場合は2次元コードをタップ！
演 者	松下 誠（医療技術学部 検査技術学科 教授）	
目 的	臨床検査の大学がどのような研究をして、医療に貢献しているのかをご紹介します。	
概 要	大学は教育と研究が2本柱となります。大学教員40年の経験と『検査試薬の開発から医療へ貢献する』をモットーに、博士2名・修士8名の臨床検査技師を輩出してきました。臨床検査の大学がどのような研究を行い、医療に貢献しているのかを分かりやすくお話しします。	


講演2A			【言語聴覚学科】	
講 座	霊魂を医学的に考えてみましょう		演者のプロフィール	
演 者	浅見 知市郎(リハビリテーション学部 言語聴覚学科 教授)		 スマートフォン等から開く場合は2次元コードをタップ！	
目 的	霊魂というものを医学的に考察し、科学的思考法を身に付けましょう。			
概 要	身近に起こった不思議な出来事を提示し、医学的に考察します。霊魂を見る、感じるということ、自分が死んで霊魂になった場合を想定し、それぞれを医学的に考えましょう。			

講演2B【臨床工学科】		
講 座	ノロウイルス感染症 ～知ることから始める予防～	演者のプロフィール  スマートフォン等から開く 場合は2次元コードをタップ！
演 者	松岡 李奈(医療技術学部 臨床工学科 助手)	
目 的	ノロウイルスが生き残るしくみを知り、日常の感染予防に役立てていただくことを目的としています。	
概 要	ノロウイルス感染症は、毎年多くの人に影響を与える身近な感染症です。本講座では、ノロウイルスの特徴や、なぜ感染が繰り返されるのかを分かりやすく解説します。日常生活で役立つ感染予防のポイントもご紹介します。	

講演3A【教養部】		
講 座	伝えるためのコーチング	演者のプロフィール
演 者	岩城 翔平(教養部 助教)	 スマートフォン等から開く場合は2次元コードをタップ！
目 的	スポーツ・子育て・職場等、様々な場面で、物事を相手に伝えるコツを掴む。	
概 要	「サングラスをかけたピンクの象のことは考えるな！」 考えるなど言われても、あなたは今、鮮明にイメージしてしまったはずです。 心はイメージを実現させようとするものです。では、相手に良いイメージを持たせるにはどんな言葉を選択すればいいのか？言葉選びのちょっとしたコツを共有できればと思います。	

講演3B【看護学科】		
講 座	虚血性心疾患ってどんな病気？	演者のプロフィール  スマートフォン等から開く場合は2次元コードをタップ！
演 者	木村 美香(看護学部 看護学科 准教授)	
目 的	虚血性心疾患の原因・症状・治療・自己管理・予防について学びましょう。	
概 要	虚血性心疾患には狭心症と心筋梗塞が含まれます。本講座では、狭心症と心筋梗塞の違い、狭心症や心筋梗塞になる原因、狭心症や心筋梗塞の治療、狭心症や心筋梗塞になった場合に気をつけること、狭心症や心筋梗塞の予防方法について解説します。	

講演4A 【理学療法学科】		
講 座	赤ちゃん和妈妈パパの運動について～安全で楽な抱っこやママパパ向けのストレッチ、親子で出来る運動遊びの紹介～	演者のプロフィール
演 者	橋口 優(リハビリテーション学部 理学療法学科 講師)	 スマートフォン等から開く場合は2次元コードをタップ！
目 的	運動の専門家が、安全で楽な抱っこやママパパが心身ともにリフレッシュできるようなストレッチ・運動を説明します。親子で出来るような運動遊びも紹介します。(体験ブースあり)	
概 要	体を動かすことは産後のママパパの心身の健康をサポートする上でとても効果的です。しかし、育児のためにママパパは自分の時間をなかなか取ることが出来ず、しばらく体を動かしていないという方も多いのではないのでしょうか。その上、初めての育児で肩や腰がバキバキ、何とかしたいという方も少なくないでしょう。また、この抱っこで安全なのか？抱っこがもう少し楽に出来ればいいなという疑問にも、身体の仕組みを踏まえて説明します。さらに、親子で出来るような運動遊びも紹介しますので、おもちゃ・遊び体験ブースと一緒に遊んでみましょう。育児中のちょっとした不安や疲れを、身体を動かしながら一緒にリフレッシュしませんか？	

講演4B		
講 座	放射線検査を理解する	演者のプロフィール
演 者	土田 拓治(医療技術学部 放射線学科 講師)	  スマートフォン等から開く場合は2次元コードをタップ！
目 的	健康診断や医療施設で行われる放射線検査(X線検査やCTなど)における被ばく線量を理解し、安心して放射線検査を受けていただくことです。	
概 要	医療機関に受診すると、ほとんどの場合「とりあえずレントゲン検査やCT検査を受けてください」と言われたことがあるのではないのでしょうか？原則、診察した医師が検査を行うことで得られる利益(ベネフィット)が、放射線被ばくによる体への影響(リスク)より勝ると判断した場合にオーダーすることになっております。しかし、皆様は放射線被ばくは本当に大丈夫なのか？との疑問をお持ちの方が多いと思います。本講座では身の回りの放射線や医療被ばく相談例を提示してご理解いただければ幸いです。	